平成30年(2018年)6月8日 教 育 委 員 会 資 料 教育委員会事務局子ども教育施設担当

新校舎に整備する普通教室について

みなみの小学校、美鳩小学校、中野第一小学校、中野東中学校の新校 舎については、開校に向けた設計業務を現在進めている。

中野区立小中学校施設整備計画における標準仕様を踏まえ、整備していく新校舎の普通教室については、下記のとおりとする。

記

1 普通教室の整備の主な視点

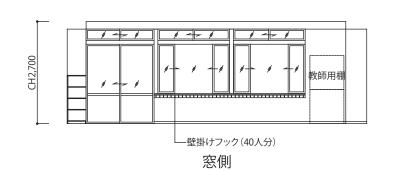
多様な学習形態に対応できる環境とするとともに、児童・生徒が 生活していくうえで魅力があり、安心して過ごすことができる場と して整備していく。

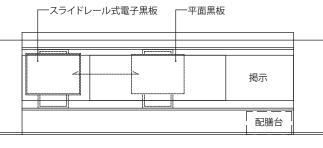
- 採光、通風等の確保に留意するとともに、学習環境として求められる掲示スペースを、壁面に十分確保する。
- 教室の前面にスライド可能な電子黒板を整備するほか、視認性 や利便性等に留意した黒板を整備する。
- 児童・生徒にとって豊かな教育環境となるよう、天井形状を工 夫のうえ整備する。
- 収納設備を作りつけにより整備する。
- 2 普通教室の展開図及び完成予想図 別添のとおり
- 3 新校舎の供用開始時期(予定)

平成32年9月 みなみの小学校、美鳩小学校 平成33年4月 中野第一小学校、中野東中学校

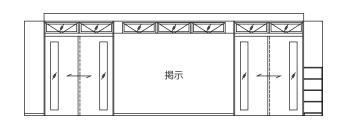
みなみの小学校



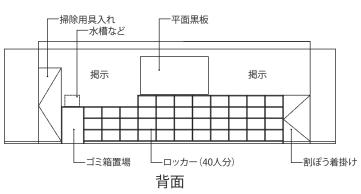




正面

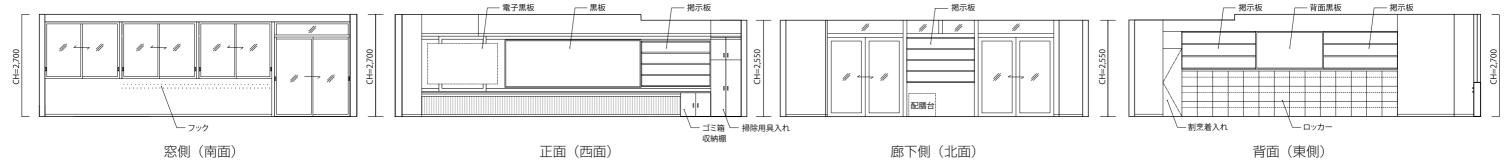


廊下側



(仮称)中野第一小学校





美鳩小学校





